

シエリアシティ大津におの浜

No. 20-045-2024作成
新築
集合住宅

発注者	関電不動産開発株式会社、住友不動産株式会社株式会社長谷工不動産、アートプランニング株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO2技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB
設計・監理	株式会社長谷工コーポレーション HASEKO Corporation	E. リニューアル F. 長寿命化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携	
施工	株式会社長谷工コーポレーション	I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他	

湖畔に煌めく新たな邸宅

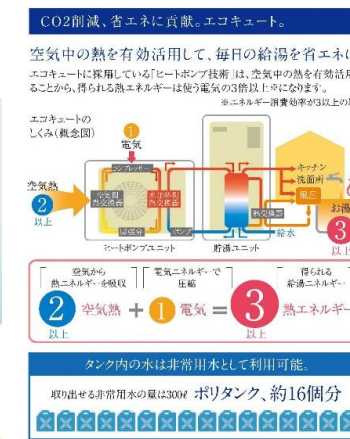
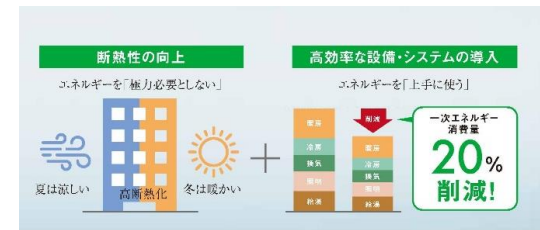
計画地は大津市の膳所駅から徒歩10分に位置し、琵琶湖に近接した住宅地である。敷地面積12,994.70㎡、総戸数708戸の大規模開発で木造共用棟の設置、地域貢献施設として学童施設を設置。また敷地西側は近隣住民の駅への動線となる為、敷地内に歩道を設けて近隣住民へ配慮する土地利用とした。におの浜立地ならではの“満面の煌めき”や、大規模集合住宅ならではの“暮らしの灯”を、新たな景観として創り出すべく、デザインコンセプトに掲げたのは「湖畔に煌めく新たな邸宅」。中層階は色合いの異なるガラス手摺によって、水面の揺らぎを表現。また上層階は、乳半ガラスによって湖面との繋がりを演出するなど、この地に“あるべき姿”を追求した。



建物データ	所在地 滋賀県大津市
竣工年	2024年
敷地面積	12,994㎡
延床面積	67,611㎡
構造	RC造
階数	地上15階

省エネルギー性能	BELS認証 ZEH-M oriented
----------	--------------------------

ZEH-M oriented 取得



設計担当者
建築：川端宏紀/構造：清水亜久里/設備：猪谷猛夫、多田周平/外構：佐々木優

- 主要な採用技術 (CASBEE準拠)
- Q2. 2. 耐用性・信頼性 (災害時BPC対応)
 - Q3. 3. 地域性・アメニティへの配慮 (近隣住民の最寄り駅へのアクセスのため敷地内に歩道)
 - LR1. 1. 建物外皮の熱負荷抑制 (Low-E複層ガラス、一部住戸に二重サッシ)
 - LR1. 3. 設備システムの高効率化 (オール電化、LED照明、エコキュート)

省エネ・地球温暖化・災害への配慮

1. 専有部での配慮

省エネで経済的、災害にも強いオール電化マンション。「エコキュート」採用により、空気中の熱を熱エネルギーとして利用することで消費電力を抑え、効率的にお湯を沸かすヒートポンプ方式としてエネルギーの有効利用を図る。また、非常用取水栓から貯湯ユニット内の湯水を直接取り出して生活用水として使用でき災害時に配慮した。

2. ZEH-M Orientedの取得

断熱等性能等級、一次エネルギー消費量等級においては、外壁、窓等を通しての熱の損失の防止を図るため①断熱工法②Low-E複層ガラス③二重サッシ(一部住戸)④サーモバス⑤LED照明⑥エコアクアシャワー⑦IHクッキングヒーター⑧エコキュート等の断熱対策や断熱性能等の外皮性能を考慮した冷暖房など設備機器のエネルギー効率化により断熱等性能等級5、一次エネルギー消費量等級6を取得した。

3. 災害対応に向けて

災害対策に向け、入居者に「災害対応マニュアル」(指定避難場所、災害への予備知識等記載)を配布。非常用飲料水生成システム(WELL UP)、災害対応自動販売機やかまどツールなど緊急時の飲食への備えも用意。また敷地内にカーシェアを用意、EV車とする事でV2Hのシステムを導入しバッテリーから災害拠点に電源を供給する仕組みを導入した。